

今月のトピック

2019年度 第1回きよせ複十字健向祭を開催いたしました

実行委員長 副院長 生形 之男

2019年6月16日(日)「第1回きよせ複十字健向祭」を開催いたしました。前日6月15日(土)は雨が降り続き、天候が心配されましたが、当日は梅雨の合間の快晴に恵まれて実施することが出来ました。

運営側が見込んでいた来場者数を遥かに上回る「648名」の方にご来場いただき本当にありがとうございました。

清瀬第四中学校吹奏楽部コンサートでは会場に入りきれない盛況ぶり。その他も清瀬消防署の特殊車両VR車には長蛇の列が出来、体験コーナーや測定コーナーなどでも大盛況でした。

メイン会場ではミニサッカーや地元少女ダンスチームのヒップホップダンスも披露され、大いに盛り上がりました。また販売コーナーも「どんぐり」様、「JA東京みらい」様、「セブンイレブン」様でもほぼ完売になりました。暑い中ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。きよせ複十字健向祭事務局では、アンケートをはじめご来場いただいた皆様から直接お声かけいただいたご意見を次回開催に活かしていきたいと思っております。また来年もぜひ、遊びにきてください!



清瀬第四中学校 吹奏楽部コンサート



会場内の様子



測定コーナー



医療講演

看護の日

5月12日はナイチンゲールの誕生日。今年も看護の日のイベントを5月10日に開催しました。

看護週間に合わせ、看護にまつわる心温まるエピソードを集めた“こころに残る看護エピソード”をパネル展示しました。

当日のイベント内容は、血圧・身長体重・血糖値・肺年齢などの測定、簡易認知症検査、栄養師による食事相談、介護用品・東洋羽毛などの展示や、ご好意で頂いた手芸作品などを無料配布させて頂きました。又本年は清瀬陶芸教室の作品展示や、手品ボランティアの方に来て頂き演じて頂きました。

これからもナイチンゲール精神に則り、地域に根ざした看護を心掛けて行きたいと思っております。



連携機関紹介



居宅介護支援/訪問介護

キュー・オー・エルケアサービス

有限会社 クオリティ・オブ・ライフケアサービス

住 所 〒204-0024
東京都清瀬市梅園3-18-1
電 話 042-497-7131
F A X 042-497-7132
東京指定事業所 1374700886

有限会社クオリティ・オブ・ライフケアサービスは、平成18年2月に東京都清瀬市で立ち上げました居宅介護支援事業と訪問介護の事業所です。

「QOL」とはクオリティ・オブ・ライフ、日本語として「生活の質」「人生の質」「生命の質」と訳されます。

生活していく上で、その人自身の意識と生活の場の諸環境を質的に高めて充足した生活を求めることだと言われます。

常にお客様の立場になって考え、本当のクオリティ・オブ・ライフとは、何なのかをお客様とともに考えながらサービス提供をして行くという思いで働いています。

年間10回、事業所研修会を開き、今年度は、「介護食コーディネーター」「認知症介助士」の勉強会を開き、毎年、訪問看護さん、福祉用具さんを招いての研修会

も開いています。

また、毎月第1木曜日と第3木曜日の13時半から16時まで「Dカフェ、フク」を開催し、今年度は、管理栄養士の方をお招きし、食についていろいろな角度から、話をします。

さて、事業所紹介を済ませて、最近の出来事を一つ書かせてください。

先日、清瀬市医療連携推進協議会から、皆様に紹介した「ケアニン」という映画の続編の「ピア～まちをつなぐもの」を観に行きました。

「ケアニン」が介護福祉士を描いたものであり、「ピア」は、在宅医療の医師の世界を描いたものです。大学病院で最先端の医学を学んでいた主人公が、父親が倒れたため、地元の医院をついで、在宅医療の世界に入っていく物語です。

「治せない医者に何が出来る。治せないのであれば、医者は必要ない」と言っていた主人公が在宅医療の世界で、終末期を迎える患者に「何が出来るのだろう」と悩みながら、寄り添っていきます。

先輩医師の「在宅医療の世界では、医師一人では何もできない、チームになり、其々の人が関わってくれるから、出来るんだよ」の言葉で、関わる専門職の人たちが「仲間ピア」としてまとまっていく姿に、他職種連携の素晴らしさ、チームケアの強さを感じる感動的な映画でした。

皆様も是非、この「ピア」をご覧ください。(間宮 奈保子)



毎月第1木曜日、第3木曜日（祝日お休み）開催の「Dカフェ フク」担当者の犬のフクです。（セラピー犬してます）



事業所研修会
「介護食コーディネーター調理実習」風景

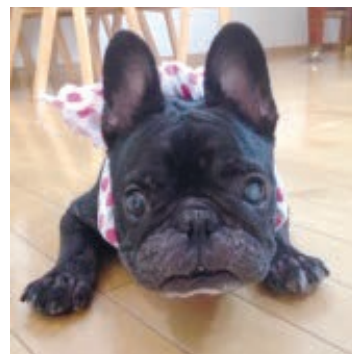
看護部長就任のごあいさつ

皆様こんにちは、2019年4月より渡部前看護部長よりバトンタッチされ看護部長職に就任しました平田里美と申します。就任し2カ月が経とうとしていますが、渡されたバトンの形状や素材を確認する作業から行っている状態です。まだまだ慣れず日々奮闘しておりますが多くの皆様方に助け頂き有り難い限りです。

昨今、日本の人口問題もあり医療や看護介護の現場が地域を中心とした包括医療に移行してきています。複数の慢性疾患を抱えた患者や認知症の一人暮らしなど生活状況が異なり看護師の役割も多様化、複雑化しています。10年ひと昔が5年、3年ひと昔と医療や看護介護現場の進歩も早くなっております。AIの導入や予防医学の推進に伴い健康寿命を延ばすため療養指導なども重要な看護師の役割となっています。私たち複十字病院の看護師、個々が地域医療の一員としチーム医療としての意識を高く持ち、携わっていただくと考えています。また、いくら医療が進歩しても患者や家族の声なき声に、常に耳を傾け寄り添っていく姿勢を忘れない看護部であり続けたいと思っています。至らぬところも多々あるかと思いますが、今後とも宜しくお願い致します。

2019年5月28日

複十字病院 看護部長 **平田 里美**



「清瀬焼陶芸会」の紹介

多種の粘土や釉薬から素材を選び、自分の手で創り上げてゆく皿や茶碗や湯呑、花器等、絵を入れたい人は絵付けもしてゆきます。

自分好みの色と風合いを想像しながら、段々と形が整って行き、思いどりの作品を創り上げてゆく作業はとても楽しいものです。

毎月2回こんな陶芸作品作りをしております。

「清瀬焼陶芸会」の運営

陶芸同好の市民が、楽しみながら会の運営管理を通して相互の信頼、親睦を図り、地域の文化活動に協力することを第一の目的としています。

会員の資格は、「初心者教室」終了後「陶芸会」に在籍希望する方で、清瀬市在住者及び在勤者とします。

火曜、水曜、木曜、金曜、土曜の各5コースを設けて、月2回の実施日、現在約150名の会員で活動しています。

一ヶ月の会費は3000円（2Kgの粘土代、焼代込みです）

「清瀬焼陶芸会」今後の行事

- ① 7月28日 一日体験教室の開催
- ② 10月の市民祭りへ出店参加
- ③ 会員全員参加の作品展示会（於：清瀬市郷土資料博物館）
- ④ 来年3月には初心者教室の募集



〒204-0011 東京都清瀬市下清戸1丁目212-4
清瀬市コミュニティプラザひまわり
TEL 042-492-7787

複十字病院の行事予定

市民健向講座 ▶ 開催場所 清瀬市生涯学習センター（アミューホール）

患者さん向け・申込不要・参加無料
お問い合わせ：複十字病院庶務課
042-491-4111

日時	演題(予定)
9月14日(土) 14:30~16:00	呼吸器センター（喘息・アレルギー）
9月28日(土) 14:00~15:30	健康管理センター（フレイル・予防医学）
10月5日(土) 14:00~15:30	消化器センター（大腸がん等）
11月23日(土) 14:00~15:30	乳腺センター（乳がん）



予約・紹介のご案内

■ 受付時間

平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00

■ 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんご予約

電話 042-491-9128 FAX 042-491-3553

■ 再診・初診（紹介状なし）のご予約

電話 042-491-6228

複十字病院

〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24

代表電話 042-491-4111

代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

■ 電車でお越しの方

- ・ 西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
- ・ JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』
バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分

■ お車でお越しの方

- ・ 小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
- ・ 所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル